

令和7年度ミュージアム・トップマネジメント研修

1 研修の趣旨

博物館及びそれに類似する施設の館長・副館長・管理職に対し、博物館の役割と機能、マネジメント、事業評価・改善に関する高度な専門知識、及び、博物館を取り巻く社会の動向等について学ぶ機会を提供し、博物館運営の責任者としての力量を高める

2 研修の概要

主催者 文化庁

対象者 博物館（登録・指定・類似）の館長・副館長・管理職

上記と同様の職務を行うと主催者が認める者

実施期間 令和7年12月10日(水)～12日(金)(3日間)

実施方式 対面参加（最大50名程度）

+ オンライン(視聴のみ最大500名程度)

会場 新大阪丸ビル新館609（東海道新幹線：新大阪駅より徒歩2分）

<https://merinoria.co.jp/shinkan/>

	初任	中堅	ベテラン
管理職			
事務職			
学芸職			

ミュージアム・トップマネジメント研修

文化をつなぐミュージアム研修

ミュージアムパブリックリレーションズ研修

3 日程とカリキュラム

10:00～10:15

開講式・ガイダンス

10:15～11:15

社会を科学で捉え、科学を文化で捉える

博物館が人のため社会のために存在することを改めて認識し、未来社会における博物館の可能性を考える。

国立科学博物館 館長 篠田謙一



11:30～12:30

ミュージアムの価値を多角化する

社会への発信と貢献を見据え、博物館が持つ価値を様々な視点で捉え直す必要がある。東京国立博物館の挑戦を紹介する。

東京国立博物館 総務部 総務部長 竹之内勝典



13:45～14:45

動物園とは何か ～価値転換を図る千葉市動物公園の取組

多様な期待に応えつつ、これからの博物館として動物園に求められることは何か。新しい価値を生むためのマネジメントの実践。

千葉市都市局 参事 兼 動物公園 園長 錦木一誠

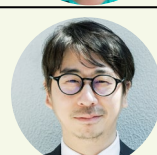


15:00～16:00

メディアに映るコンテンツとしての博物館

多彩な文化芸術を発信するメディアの視点から、コンテンツホルダーとしての博物館の魅力と課題を考える。

Casa BRUTUS 編集長 西尾洋一



16:15～17:30

グループディスカッション1 「ミュージアムマネジメントの可能性」

これからの博物館に求められる機能や役割を果たすために、これまでになかった事業に取り組むとすれば、なにができるだろうか。ポジティブにアイデアを出し合う。

17:00～18:00

コミュニケーション・ラウンジ

※研修会場で行います。ノンアルコール、自己負担あり、参加任意。

12月10日(水)

令和7年度ミュージアム・トップマネジメント研修

12月11日(木)

10:00～11:00	経営基盤強化と活動の充実 ミュージアムの経営基盤強化につながる好循環の形成は、その活動を充実させ、未来に向けた発展を描くために必須となる。公益的な活動を行う施設や機関のファンドレイズ活動と寄付者の視点を知る。 日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 御手洗薫	
11:15～12:15	博物館の経営課題 社会構造の変化に伴い、地域や社会への高い貢献が求められる博物館において、管理職に求められる経営戦略を考える。 文化庁 参事官（文化拠点担当）付 博物館支援調査官 中尾智行	
13:30～17:30	グループディスカッション2 「ミュージアムマネジメントの実践その1」 下記についてのディスカッション 1. 多様な運営資源の獲得と博物館活動の充実 2. 博物館の基本的運営方針（使命・目的）、その達成評価と発信 各々の博物館でのあり方を考えたうえで、一ヶ所に絞って計画としてブラッシュアップ	

12月12日(金)

10:00～12:00	グループディスカッション3 「ミュージアムマネジメントの実践その2」 下記についてのディスカッションの結果共有 1. 多様な運営資源の獲得と博物館活動の充実 2. 博物館の基本的運営方針（使命・目的）、その達成評価と発信	
13:15～14:15	リスク管理と対処、施設管理と運営 博物館の運営に係るリスクへの予防と対処、老朽化や災害に対応する施設管理等を学ぶ。 文化庁 企画調整課 建築資料調査官 山口俊浩	
14:30～15:30	博物館を取り巻く法と制度 博物館を取り巻く法制度、改正の趣旨などを知り、文化政策のいまを把握する。 文化庁 企画調整課 課長補佐 横田洋和	
15:45～16:45	博物館と持続可能な未来 地域社会と環境に博物館の存在を位置づけ、ミッションを実現するためのマネジメント。戦略的な取組を自館のものとするためのケースワーク。 兵庫県立人と自然の博物館 館長 村上哲明	
16:45～17:45	質疑応答、全体討議 参加者全員及び文化庁職員による質疑応答。	
17:45～18:00	閉講式、事務連絡	

4 応募フォーム 締切：12月5日（金）12時迄

<https://forms.gle/UX4GmFKFCSvfLGVx8>

5 応募に関する問い合わせ

令和7年度ミュージアム・トップマネジメント研修 運営事務局
株式会社シード・プランニング内 e-mail：b_museum@seedplanning.co.jp

6 文化庁による本件担当

企画調整課博物館振興室
TEL 03-5253-4111